



令和 4 年 3 月 18 日
ゆたかこども園
園長 岡村 豊

令和 3 年度 ゆたかこども園

教職員が「自己点検、自己評価」を実施しました。（報告）

- 当園は、国の方針に従って「学校評価」を実施しています。また、「子ども達の為に指導を充実し、地域から信頼される運営を図る為」、学校評価を実行しています。
- 学校評価では、教師一人一人が人間的にも、保育技術向上の実行力を自己点検をします。
- 教師が努力したことを見たことを自己点検、自己評価と、「学校関係者評価」として掲載します。
- 文部省の方針通り“教師とこども園の資質の向上”にがんばっていることを御報告いたします。
- ゆたかこども園は、昭和 43 年 4 月に“地域の幼稚園教育をよりよいものにしたいと夢をもって、現理事長・園長がゆたか幼稚園を創設しました。
- 本年で 54 年目です。
- 令和 3 年度末で 5,607 人の卒園生を送り出しています。
- 地域の幼稚園教育を他にない、よりよい幼児教育の指導内容に、夢をかけ、学園運営に、専念しています。
- 今後も運営の責任を双肩に、信頼を得られるよう教育の質の向上を図り、地域から選ばれることのこども園として努力いたしますのでどうぞよろしくお願ひいたします。

一本園の教育内容は一

- ① モンテッソーリ教育理論による、異年齢教育をしています。
- ② “義務教育への基礎を培うため”発達段階に応じた年齢別指導をしています。
- ③ モンテッソーリ教育「モンテッソーリ教具」による指導内容で、言語教材・数教材・感覚教材など、知的発達の充実を図っています。
- ④ 生活教育、躾の指導、体育遊び、リズム教育、食育活動、ゆたかこども園ならではの教育方法が充実しています。

他園にない、きめ細かい教材教具と設備で、子どもが大切な幼児期を過ごしているので、一人一人が大変よく育っています。以下の通り、報告いたします。

令和3年度 ゆたかこども園 教職員 自己点検 学校評価

評価目標	評価項目	内容	総括
1	見える化 オンライン の動画配信	<ul style="list-style-type: none"> ・オンライン配信の充実 ・動画配信システムの研修 ・全職員、連絡メールで、もれなく案内 ・研修の取り組みシステムを全職員共通理解していく ・研修・確保内容のバージョンアップ 	<p>① 保育見学の保護者来園を中止し、保育中の園児の動画配信</p> <p>② 夏祭り会（父母参加を中止、動画配信）</p> <p>③ 学期末個人懇談会の保護者参加を中止、園児の様子を動画配信</p> <p>運動会、生活発表会は園庭で、分散行事とし、父母のみ参加で、成長が見えるように実施する。</p> <p>④ 入園式・卒園式は園庭で行い、分散行事とし、参加できるように見える化していく。</p> <p>⑤ 教職員の研修はオンライン研修で、年間10の講義を受けるように、講師の姿が見える研修会にする。</p> <p>●コロナ禍で三密を防ぎ、感染症対策形式の行事にとりくむ</p> <ol style="list-style-type: none"> 行事中止一春の親子遠足 分散行事でのとりくみ <ul style="list-style-type: none"> ・入学式（2分散）・卒園式（4分散）・運動会（3分散） ・バザー＆作品展（4分散）・生活発表会（クラス別10分散）・保育参観日&個人懇談会（1人15分づつ4日～5日間に分散） オンライン動画配信実施 <ul style="list-style-type: none"> ・夏祭り・体育参観・ひなパーティー・たまご組生活発表会 <p>親御さんがいないと泣いたり甘えずできるので、元気な日常をみてもらった。</p> オンライン教職員研修会（年10回以上）レポート提出 <ul style="list-style-type: none"> 三密を避け、会場へ出向かず、自宅研修が可。多くの研修受講。安心安全の研修となった。レポート提出 メールで配信 <ul style="list-style-type: none"> 保護者への行事連絡・コロナ状況、家庭へ送信 室内行事から戸外の園庭での行事に変更 <ul style="list-style-type: none"> ・入園式・卒園式（雨天にて3Fホール）・生活発表会・体育公開保育
2	コロナ対策	<ul style="list-style-type: none"> ・規則正しい生活を保つ ・換気、鼻までしっかりとマスクをする指導 ・マスクをはずす。給食時は、話をしない。黙食の指導 ・体調の気になりそうな時は、体温を計る ・発熱、事故などで、欠勤することのないように勤務する ・食生活・睡眠・体調管理に勤め、異常を感じたら医者に通う ・コロナによる新生活様式で、外出・外食を避け、人ごみにいかない ・マスク、手洗いをこまめにする。机のうえの消毒をする ・勤務は、定時で出勤、帰宅をする。責任をもって勤務する ・園児への予防と同様に自らの予防にもつとめる ・買い物は近場で済ませる ・休日の早寝、早起き ・顔色、表情を観察する ・熱中症予防で気温のチェック、空調管理、水分の補給をする 	<p>① マスクは屋内でつけさせて、戸外でははずさせる。</p> <p>② エアコンをつけても、対面の窓を開け、換気を重視する。</p> <p>③ 手洗い、消毒の励行</p> <p>④ 職員は予防接種を職域で受けたり、条件の許す限り、全員が受けるようにする。</p> <p>⑤ 生活習慣は決まった時間帯に、就寝・起床・食事・睡眠などリズム正しくすることで、健康管理をする。</p> <p>⑥ 熱中症対策で、各自水筒を1本持たせ、塾や遅い帰りの子は2本持たせて、こまめに水分をとらせる。</p> <p>⑦ 休日、外出・人流の中へ行かない。外食を自粛するようする。</p> <p>⑧ 37.5度以上になったら、保育中保護者に連絡して、迎えに来てもらう。</p> <p>⑨ 水遊びの後、室内の冷気で、冷やし過ぎると発熱するので、エアコンの温度をゆるめる。風邪をひかせないようにする。</p> <p>●コロナ感染症対策</p> <ol style="list-style-type: none"> マスク完全着用（1,2才児は着用なし）。食べ始めから食べ終わりのみ外すこと。終日完全着用指導できた。マスクは鼻の上迄しっかりとはずれないように心がけることを助言していった。 食事・おやつ前、手洗い後手、指のアルコールは、教師が1人1人に与えた。 窓15cm 東西に各1ヶ所常時開放、換気できた。 朝、家から検温で登園させ、37.5℃以上発熱したら迎えに来てもらい、帰宅、体調管理気配りできた。 夏期は、戸外や運動時熱中症対策マスク外させた。 食事中、黙食、対面を避け、前向き座りにした。 体調管理（発熱・顔色・表情の観察）父母を連絡取った。 外食、人ごみへの外出自粛できた。 PCR検査システムにより、職員全員実施（3回）（コロナ全員陰性にて、家庭にメール報告し、安心、信用の保育をした。） ワクチン接種、職域で職員摂取実施。 水筒1本づつ持参。水分補給で、熱中症対策した。 換気扇全クラス新調してもらい、室内換気良好。 二酸化酸素濃度計導入、常に確認できた。 自らの就寝、起床、睡眠の生活リズム。買い物短時間、健康管理に専念した。 発熱、体調不良の児童は、すぐにお迎え電話を入れた。 密になりがちな場面に、ソーシャルディスタンスの指導に入った。 スクールバスの窓開け走行、換気した。 勤務時間、定時を守り通勤した。 人のいない所への外出、人流を避けた。
3	チーム保育	<ul style="list-style-type: none"> ・一斉活動を行い、全クラスのレベルや体験を揃えていく ・皆の思いを受け止めてチーム保育をし、一人クラスに10人もいるので、同じ方向に向かって保育ができるよう共通理解をしていく ・仕事の内容をり合わせて、効率のよい仕事を分担していく ・保護者との信頼関係、家庭連絡簿、けんか、怪我、持ち物など電話連絡を怠らないようにしていく ・保護者の気持ちや不安や悩みを聞きとるようにし、会話の内容を誤解のないように行いサポートしていく ・園長と相談しながら保護者の困り事には専門機関を紹介していく ・怪我やトラブルは把握し、報告事項のノートに記録していく ・少しでも発語があれば、「それでいいんだよ」と認めていく ・保育士の人数が多いので、全体の様子を見ていく ・チーフの先生のサポートをしていく ・職員会のコミュニケーション、円滑な業務遂行 	<p>① 体育・楽器指導（ハーモニカ・メロディオン・和太鼓・合奏・文字指導・国調べなど）、年齢別指導と、特別担当教諭により、一斉保育で、全クラス平等に保育内容のレベルアップを図る。</p> <p>② 保育内容を打ち合わせて、クラスが週ごとに充実して、チーム保育を受けられるようにする。</p> <p>③ 年齢別課題とチーム保育で実施し、やる気や充実感を持てるように、教育内容の充実を図る。</p> <p>④ 体育遊びや、夏のプール指導は指導教諭によるクラスの巡回指導により、レベルのついていけない子のフォローアップをし、引き上げていく。特に年長は専門的保育内容をチーム保育により、教育効果を上げていく。</p> <p>●チーム保育</p> <ol style="list-style-type: none"> チーム保育により、体育、年長児指導（メロディオン、ハーモニカ、楽器指導）（硬筆、毛筆・数、図形指導）（国旗・世界国名）を専任担当教諭が指導し、同時にレベルアップできた。 年齢別指導で時間割りの保育をして3Fリズム室で学べた。 怪我、発熱、体調不良、下痢、嘔吐などは、看護師&養護教諭にみてもらい、家庭連絡の連携ができた。担任は、怪我、喧嘩、保護者の質問は1人で判断せず、園長に報告、相談し指導を受け、家庭との連絡にあたり、専門機関につなげていった。 保護者の方からの相談や、1日の記録すべき出来事は、専用の報告事項ノートに記入し、手違いのないよう責任を果たすようにした。 教師・保育士の人数が多いので、各チーフの先生との連絡を密にした。 職員会でのコミュニケーションと円滑な行動を図った。 怪我、子ども同士のトラブル、保護者からの意見について、経験のある先生や園長への連絡、報告、指導を受ける実践ができた。 未就園児チャイルドプレイルーム、保育担当者2名チームで担当し、子育て相談担当ができた。 複数クラスが戸外遊びの時間、常に各担任が違う遊具の場所で、安全チェック担当しチーム保育となつた。 バス乗降当番者、預かり保育担当者、1才児保育、降園玄関担当など、時間外チーム分担ができた。 食育指導を管理栄養士が、10クラスまわり食育授業ができた。 手紙、プリント、バス乗車、課外サッカーへのチーム業務ができた。 バス添乗者は、車内の椅子と保護者からの伝言を担任に報告していった。

ゆたかこども園 関係者 評価票

見える化 オンラインの動画配信 について

A 氏	<p>動画配信は、保護者にとってありがたい取り組みであると思います。 コロナ対策として有効であると思います。 配信したものを録画が可能であると思うので、SNS 上に一部を切り取ってアップされないか少し心配です。</p> <p>評価 (Ⓐ ・ B ・ C ・ D)</p>
B 氏	<ul style="list-style-type: none">・ 作品展中止時も迅速にオンライン配信に切り替えていただき、作品展を祖父母にもみてもらえて良かった。・ 動画編集も大変な中、公開もすぐしていただけた。 <p>評価 (Ⓐ ・ B ・ C ・ D)</p>
C 氏	<p>コロナ対策をうまく ICT の活用に活かしていると思います。 なかなか、園の参観に来ることができない保護者への取り組みへつなげることができます。</p> <p>評価 (Ⓐ ・ B ・ C ・ D)</p>
D 氏	<p>コロナ禍の中、いろいろな工夫努力されている。 議会も連絡メールになったが、確認ができない。 色々な行事が中止になったが、今後は、新たにする行事、やめる行事を精査するよい機会ではないかと思う。</p> <p>評価 (Ⓐ ・ B ・ C ・ D)</p>

コロナ対策について

A 氏	<p>小さい園児のマスクなど、難しい面が多々あるのではないかと思います。 お互いに出来ることをしていくしかないと思います。</p> <p>評価 (A · B · C · D)</p>
B 氏	<ul style="list-style-type: none">・ バスの窓開け換気もしっかり毎日行われていて良かった。・ 卒園式でも職員のPCR検査済で安心することが出来た。・ 園児用不織布マスクはなかなかジャストサイズがなく、鼻が出てしまうこともあるので、引き続き声掛けをしていただけると有難い。 <p>・ 評価 (A · B · C · D)</p>
C 氏	<p>非常に細かい点まで行き届いた対策がなされています。 発達段階ゆえに、大変難しく、並々ならぬご苦労がるのでしょう。 お疲れ様です。</p> <p>評価 (A · B · C · D)</p>
D 氏	<p>小さな園児の対応は大変であったと思います。 対策はしっかりできていると思います。</p> <p>評価 (A · B · C · D)</p>

チーム保育について

A 氏	<ul style="list-style-type: none">・ 体育遊びなど指導教諭による巡回指導でのフォローがレベルアップにつながってよい。・ バス添乗者への伝言は担任に伝わっているか少々不安があったが、アプリで連絡できるようになったのは非常に良い。10時まで受付けていただけるのも、忘れた時などに有難い。 <p>評価 (A · B · C · D)</p>
B 氏	<p>長い年月の取り組みの積み重ねがあると思いました。 子ども同士の学び合い、育ち合いについては、小学校でも学ぶべきものがあると感じます。</p> <p>評価 (A · B · C · D)</p>
C 氏	<p>チームで見ていくことは、大変良い手立てであると思います。 近年、子ども達の心のケアなども重要であるように思っています。 自分でいろいろなことができることで、自信にもつながるので、やり遂げる充実感を大切にしていただけたらよいと思います。</p> <p>評価 (A · B · C · D)</p>
D 氏	<p>一斉保育は評価できる。</p> <p>評価 (A · B · C · D)</p>

その他

A 氏	<ul style="list-style-type: none">・ 検温をアプリで送信できるようになったのは良いが、確認しましたのメールが毎回届くのをなしにできないのかという声があった。
B 氏	特になし
C 氏	対面での交流など、難しい時期が続きますが、今後もよろしくお願ひいたします。
D 氏	今後頃な収束に向かったとき、どこまでコロナ禍以前に戻すか、これまで取り組んできたことを、どのように反映するか。大事なことと思います。 今後の伊勢市を担う子供たちのために、頑張って下さい。